

活動情報

TEL 0930-23-4215 FAX 0930-23-8290

E-mail keichiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

地域振興課 水田農業係

No. 21 (令和4年10月26日)

麦類の安定生産に向けて

～令和4年度JA福岡京築麦作振興大会を開催～

10月18日に、令和4年度JA福岡京築麦作振興大会が行橋市と豊前市の2か所で開催され、約120名の生産者が参加しました。

JA福岡京築管内では、令和4年産で小麦985ha、大麦898ha計1,883haの麦類が栽培されています。過去4年間は、気象条件にも恵まれ豊作が続いていますが、麦類を取り巻く情勢の変化が大きく、また肥料高騰等の影響で麦作経営も厳しい状況となっています。

大会では、JAから令和4年産麦の実績が報告され、収量、品質及びタンパク質含有率とも良好な結果となりました。その後、JA全農ふくれんから、令和5年産麦は4年産麦の作付面積を基本とし、需給ミスマッチの解消と品質の向上が実需者から求められていること等が報告されました。

普及指導センターからは、高品質麦の安定生産のための栽培ポイントとして、排水対策、ほ場の酸度矯正及びカラスムギ等の難防除雑草対策を中心に説明しました。

また、JAから肥料高騰対策についての説明がありました。生産者からは、「肥料、農薬、燃料の高騰が経営を圧迫しそうで心配だ」との声が上がりました。そのため、国・県の支援策を活用し、麦作経営の安定を図る必要があります。

管内では麦類が経営の主要品目となっている土地利用型の担い手も多く、普及指導センターでは、麦類の収量安定及び品質向上に向けた支援を行っていきます。



行橋会場



豊前会場

麦類の栽培ポイントを説明